

# 「自ら学び、主体的に活動する子どもの育成」をめざして



鳥取市立  
中ノ郷小学校

中ノ郷小学校では、「自ら学ぶ意欲と確かな学力を身につけた、感性豊かなたくましい児童の育成」という学校教育目標を掲げ、確かな言葉の能力を身につけるための国語科の授業改革、話し合い活動を充実させ自主的・実践的な態度を育てる特別活動に取り組んでいます。

## 楽しくて学びのある国語科の授業づくり

児童の疑問や感想をもとに教師と児童が一緒になって授業を組み立てたり指導事項を明確化したりして、すっきりとした国語科学習をめざす。

単元構想を  
しっかりと練る

- ・「年間単元評価重点一覧表」をもとにつけたい力を明確化する。
- ・教材の山場から始めたり、長編を短時間でまとめたりして、児童の関心興味を大切に単元を作成する。

深め合う場面を  
工夫する

- ・発問を工夫し、キーワードや字数制限を具体的に示した書く活動を取り入れて伝え合いを活性化させる。
- ・根拠を明確にして考えを話す。

豊かな言語感覚を  
育てる

- ・「楽しい国語」コーナーを設置し、優れた表現に学ぶ。
- ・全校児童が、古典の暗唱や音読に取り組み、全校集会で「今月の古典」の一斉読みを行う。

## 本気になって取り組む特別活動

児童自らが問題を見つけ、話し合い、折り合いをつける学級会や、協力し、めあてに向かって高まり合う児童会活動に取り組む。

年間を見通した  
題材計画

- ・4月の児童の実態から学年末のめざす姿を設定し、「学級経営実施案」を作成する。
- ・学級活動(1)を行うにあたって、年間を見通した活動構想図を作成する。

児童が本気になる  
教師のかかわり方

- ・議題に向けて意識が高まるような種まき(しかけ)を行う。司会団が話し合いを焦点化できるように助言を行う。



主体的に取り組む  
児童会活動

国語科で培った力を特別活動に生かす

年間の単元評価重点一覧表(第2学年)

月	国語への関心・意欲・態度			話す・聞く能力			オ話し合いに沿って話し合う
	話す・聞く	書く	読む	ア話題設定・必要な事柄	イ話の順序・言葉の遣い	ウはっきりとした発音で話す	
9	○	○	○				
10	○	○	○				
11	○	○	○				
12	○	○	○				
1	○	○	○				
2	○	○	○				
3	○	○	○				

年間の重点を概観でき、ポイントを絞った指導が行えます。  
◎→ 重点指導項目  
○→ 指導項目

学年学級目標 レッツ！GO！第15！ミタケ元気5年2組  
～みんなで協力して学校を支え、いつも笑顔であふれているクラス～

めやす	仲間意識を育てる	一人一人に活躍の
社となる行事	地区大運動会 ・学年行事を加えてもよい	全校なわとび集会
行事との関連	○読み会(4月スタート) ☆友達と支え合う心を育む話し合いをする。 ○色別1組 ☆友達と支え合う心を育む話し合いをする。 ○お正月行事 ○お正月行事 ☆楽しんでわかるよう支援する。☆他者とわかる力を高め、お互い助け合う。☆楽しんだときも、友達同士で考えを話し合い、助言する力を育てる。	○ポップコーンタイム(児童会)
学級経営の社	○学級目標を考えよう ○学級目標を盛り上げよう ○学級のイベントを計画しよう ○学級活動	○自治会活動の計画をしよう ○学校生活をより豊かにしよう

- ・委員会活動では、できるだけ児童の創意工夫に任せて見守り、自主的な活動を促す。

国語科で身に付けた言葉の能力は各教科での学びの基礎となります。また、特別活動で培った主体的に活動する力は、他の教育活動で生かされます。児童の実態から計画を練り、学習展開を工夫したり、振り返りの時間を確保したりすることで、児童は自分の考えに自信をもち、生き生きと表現できるようになります。